

2019 年度

第 2 回 九州ハンドセラピー研修会

テーマ：骨折のセラピーに必要な基礎知識や X 線画像の診方を学び、実践技術を習得する

主催：九州ハンドセラピー研究会 (<http://kyushuhand.com/>)

会期：令和元年 12 月 7 日 (土)・12 月 8 日 (日)

会場：九州中央リハビリテーション学院 (熊本市中央区本山 3 丁目 3 番 84 号)

(<http://www.kcr.ac.jp>)

対象：作業療法士・理学療法士

定員：200 名 ※先着順

参加費：12 月 7 日 (土)・12 月 8 日 (日) 両日参加 10,000 円

12 月 7 日 (土) のみ参加 8,000 円

12 月 8 日 (日) のみ参加 5,000 円

(全日程テキスト代込み)

申込方法：九州ハンドセラピー研究会のホームページか申込ください。

その他：日本作業療法士協会生涯教育制度のポイントが認定されます

プログラム内容

12 月 7 日 (土)			
①	9:00～ 10:00	骨折のセラピーに必要な X 線画像の診かた ～X 線画像で何がわかるの？セラピストが活用する必要性とは～	佐伯匡司
②	10:10～ 11:20	肘関節・前腕骨折に必要な基礎知識 ～肘関節の機能解剖や各疾患の特徴を解説する～	武田実
③	11:30～ 12:30	肘関節・前腕骨折のセラピー・症例提示 ～各疾患のセラピーの留意点などを解説する～	
昼食 12:30～13:10			
④	13:10～ 14:20	橈骨遠位端骨折に必要な基礎知識 ～手関節の機能解剖、各治療法について解説する～	下門範子
⑤	14:30～ 15:30	橈骨遠位端骨折のセラピー・症例提示 ～保存療法から術後セラピーまで、注意点を含め解説する～	
⑥	15:40～ 16:50	上肢の骨折に対するスプリントの適応と作製のコツ ～症例を通してスプリント作製のポイントや工夫点を解説する～	栗木康介

12 月 8 日 日曜日			
⑦	8:50～ 10:00	手指骨折に必要な基礎知識 ～セラピーを行う上で必要な機能解剖や X 線画像の診方などについて解説する～	野中信宏
⑧	10:10～ 11:10	手指骨折のセラピー・症例提示 ～初期対応からのセラピーの実際や装具療法を行う上でのポイントについて解説する～	
⑨	11:20～ 12:30	授動術・腱剥離術に対するセラピー・症例提示 ～授動術・腱剥離術に必要な基礎知識や術前後のセラピーを解説する～	山田玄太

問い合わせ先：愛野記念病院 手外科センター 作業療法士 山田玄太

メール：info-kyushuhand2019@kyushuhand.com